

「部活動の地域移行」に御協力ください

魚沼市教育委員会

1 部活動の現状と今後

生徒の自主的、自発的な参加により行われる「部活動」は、責任感、連帯感、学習意欲の向上などに役立つものとして、学習指導要領に位置づけられている活動です。

しかし

少子化による部員数、教員数の減少が進む中で、学校単位で活動し、指導は教員が担うという部活動の継続は困難となってきています。今後、各学校において部活動が廃止・縮小されていくと、生徒がスポーツ活動・文化活動に親しむ機会が大きく減少してしまう恐れがあります。

部活動の運営は必ずしも教師が担う必要のない業務ですが、勤務を要しない休日の活動を含めた教師の献身的な勤務によって支えられており、そのことが、日本の中学校教師の長時間勤務の一因となっていると言われています。

顧問の教師が異動することによって部活動の指導方針が変わったり、顧問の競技経験の有無によって指導の専門性が左右されたりするという状況が全国各地の学校で見られており部活動の課題の一つとして挙げられています。

そこで

これらの問題点を解決するために、国は、令和5年度以降、土日・祝日の部活動を学校の管理下から外し、「地域の指導者による地域のスポーツ活動・文化活動」にしていくことを計画しています。

まずは、地域が休日の部活動を担うことによって、顧問の先生の長時間勤務が緩和されるとともに、顧問の先生の異動後も、地域の指導者によって指導の一貫性を保つことができると考えられています。また、この取組を続けていくことで、持続可能なスポーツ活動・文化活動に親しむ機会の構築につながっていきます。裏面の「新潟県教育委員会広報誌『かけはし』」の説明もご参照ください。

2 魚沼市の中学校での取組

令和4年度には、部活動指導員を17名に増員し、休日の部活動を中心に指導をしていただきます。部活動指導員は、競技の指導経験や指導資格、教員の経験等がある方を条件として委嘱しますので、生徒たちが大きく戸惑うことはないと考えています。しかし、これまでと違い、顧問の先生方が土日・祝日の部活動を指導する機会が減り、地域の指導者が単独で指導する場面が増えますので、そのことについては、生徒はもちろん保護者、地域の皆様にも御理解いただきたく思います。

令和5年度には、移行できる部活動から地域が主体となり運営を行い、令和7年度に休日の活動については、地域の活動に完全移行する予定です。これに併せて学校の枠を超えた合同部活動、合同チームの編成についても関係者とともに検討をしていきます。（中体連の大会参加規定も変更になっていきます。）



魚沼市では、学校・保護者・地域・市教委の関係者から成る「部活動検討委員会」において、必要な事項について検討を重ねてきました。今後も、国や県の動向を注視しながら、先生方や生徒、保護者に対するアンケートを実施するなど、魚沼市の実態に合った形で地域移行を進めたいと考えておりますので、御協力をよろしくお願いいたします。



休日の部活動を、段階的に地域に移行します

令和2年9月に文部科学省等によって示された方針に沿って、
各市町村で「地域部活動」の実施に向けた準備を進めています



なぜ移行するのか？

- ・「勝ちたい」「楽しみたい」といった、生徒の多様なニーズに応じた活動の選択肢を作るため
- ・教員の働き方改革を推進するため

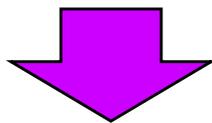
「段階的に」とは？

- ・準備ができた地域、種目等から順次スタートします
- ・令和4年度は、試行も含め、県内10市町村、のべ36種目で「地域部活動」が実施される予定です

地域移行後の活動機会は？



- ①民間のクラブチームやフィットネスクラブ等
- ②地域のクラブチーム、市町村協会主催の練習会、町道場等
- ③県の競技団体等が主催する練習会等
- ④教育委員会が運営方針の決定等に関する「地域部活動」



- ・自分の目的に合った活動を選択できるようになります
- ・複数の活動を兼ねることができます
- ・平日の部活動と異なる種目への参加もできます
- ・いずれの活動にも参加しないこともできます

「地域部活動」とは？

- ・「運動したい生徒全てが参加可能な、競技力向上のみを目的としない運動機会の確保」を目的に、総合型地域スポーツクラブや競技団体等を運営主体として実施する活動
- ・運営方法等については、市町村教育委員会が中心となり、運営主体、学校、保護者等による検討会議で決定します

地域移行の課題は？

- ・地域移行後は、学校の活動ではなくなるため、指導者の報酬や保険料等について、基本的に受益者負担となります
⇒負担に見合う活動の提供を目指します
⇒国は財政支援について検討するとしています
- ・現在、中体連主催大会は、学校単位でしか出場できないことになっています
⇒中体連は参加規定の見直し等の検討を始めています

今後、各市町村単位で、部活動の地域移行に向けた
各種情報が発信される予定になっています

※文化部についても、地域移行に向けた準備を進めています

